

2013年9月12日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

ぎふLD・ADHD学習会

「こころはどこで育つのか」

－発達障害の子どもたちと青年の問題を中心に－をテーマに学習会を開催

中部学院大学・中部学院大学短期大学部は、ぎふLD（学習障害）・ADHD（注意欠陥/多動性障害）学習会を開催します。

発達障害や子ども虐待の問題、あるいは不登校・いじめや引きこもりの深刻化など、子どもや青年をめぐる状況への対応を行うことがますます求められています。

本学の人間福祉相談センターが主催するLD・ADHD学習会は、毎年、地域の関係団体や行政などの協力を得て、全国的に第一線でご活躍の専門家を招き、このような問題を考えながら学習を深めてまいりました。

今回は「こころはどこで育つのか－発達障害の子どもたちと青年の問題を中心に－」をテーマとし、精神科医として全国にご活躍の学習院大学の滝川一廣氏（精神科医）を講師にお招きして講演会を行います。皆さまと子どもたちや青年の「こころ」を考え、支援の糧にしたいと考えています。

記

- 日時 2013年9月28日（土）12：15～15：00
- 場所 中部学院大学 関キャンパス（関市桐ヶ丘二丁目1番地）
- 日程 12：15 受付開始・開場
13：15 開会あいさつ
13：30 「こころはどこで育つのか
－発達障害の子どもたちと青年の問題を中心に－
滝川 一廣氏（学習院大学教授・精神科医）
14：30 質疑応答
15：00 閉会あいさつ

- 主 催 中部学院大学・同短期大学部人間福祉相談センター
- 共 催 中部学院大学子ども学部発達支援コース、同人間福祉学部心理専攻
- 後 援 岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、関市教育委員会、
各務原市教育委員会、学校心理士会岐阜支部、岐阜県 LD 親の会れんげの会
しみずクリニック、全国障害者問題研究会岐阜支部、FOUR WINDS 岐阜

[講師紹介]

滝川 一廣 (たきかわ かずひろ) 氏

1947年名古屋市生まれ。1975年名古屋市立大学医学部卒業後、同精神医学教室に入局。岐阜精神病院（現・岐阜病院）に赴任。1981年名古屋市立大学医学部精神科助手。1984年より名古屋市児童福祉センターに勤務。同センターの児童相談部門の医師および情緒障害児短期治療施設部門の長を務める。1995年東京に移り、青木病院に勤務。1999年より愛知教育大学障害児教室および同治療センターの助教授。同教授、大正大学人間学部教授を経て、現在、学習院大学文学部心理学科教授。

著書は、『発達障害と感覚・知覚の世界』（日本評論社）、『子どものそだちとその臨床』（日本評論社）、『「こころ」の本質とは何か』（ちくま新書）、『「こころ」はどこで育つのか 発達障害を考える』（洋泉社新書）、『学校へ行く意味・休む意味：不登校ってなんだろう？』（日本図書センター）、『家庭のなかの子ども 学校のなかの子ども』（岩波書店）など多数。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 総合研究センター (担当：土谷、小林) TEL:0575-24-2238 E-mail : cgrd@chubu-gu.ac.jp